平成27年度 実施計画・事務事業評価(事前評価)シート【特別会計用】 実施計画

•													
	部等名	水道	部	課等名	水道	果	記入	者名	山村	祐一.	郎	勺線	186
	事務事業名	野田簡水制御	野田簡水制御盤・発電機・流量計整備事業 事業期間 平成 29 年度 ~ 平成 30								0 年度		
	総合計画上の 位置付け	基本方針	豊かな緑	ときれいな水	を未来に	引き継	ぐまち	づくり					
		施策	水道の整	備充実・経営	効率化の排	推進							
		細 施 策	安定供給	の確保									
根拠法令・条例、関連計画等 出水市水道事業基本計画 (H23~H32)													
I	予算細々目名	Ż					会計	款	項	目	細目	細々目	
	野田簡水制御盤・発電機・流量計整備事業						71	41	01	02	034		

2 事務事業の目的(何のためにするのですか)

野田地区簡易水道事業の施設の制御盤・発電機は、建設から既に38年経過し、誤作動を起こす等更新の必要がある。

また、高尾野上水道と野田町簡易水道の連結を行う計画があり、それにより、2施設の休廃止が行われるため、 その後も使用する野角水源地、天神配水池等の重要度が増すため、機器を更新し、管理していく必要がある。

3 事務事業の概要

ʹ.			
	H28年度の事業計画	H29年度の事業計画	H30年度以降の事業計画
	-	野角水源地 制御盤・発電機1式	天神配水池 流量計1式

4 事務事業の対象・手段・意図

Ŧ.	平切于木心刈外 丁秋 总凶	
	対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)
	水道利用者	野角水源地制御盤・発電機更新及び天神配水池 流量計設置
	意図(活動により対象をどのような状	態にしたいのですか)

野田簡水地域に安全・安心な水道水の供給を図る。

事務事業評価(事前評価) 1 指標の推移

	· , ,	がったり								
Image: section of the	分	指標名	単位	26年度 実績	27年度 目標	28年度 目標	29年度 目標	30年度 目標	最終 年度	8目標 目標値
活動		野角水源地 制御盤・発電機	式				1		29	1
指標	2	天神配水池 流量計	式					1	30	1
成果	1)	誤作動の回数	回	1	1	1	0	0	30	0
指標	2									

- ※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

□ 実施しない

2		事務事業の目的									
Ī			に実施しなければならないのですか								
	緊		理由								
1	急										
1	生	年度まで	設備の老朽化が進み、野角水源地の制御盤、天神配水池の流量計を整備する必要がある。								
		幸回は立	当ですか(「4事務事業の対象・手段・意図」欄の意図について)								
	巫		理由								
	妥当	■ は い									
4	生	□ いいえ	老朽化した設備の更新								
		既存事業	の拡大では対応できないですか 理由								
		■ は い	<u>年</u> 日								
			野角水源地の制御盤は、不良箇所の部品交換修理で対応してきたが、設備が古いため、メーカー								
	効素	□いいえ	診断でも更新が必要とのことであった。								
,	率性	市と受益	者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)								
		□はい	理由								
			本事業は該当しない。								
		□ いいえ	や事未は以口しない。								
		他の市町	村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)								
	そ										
	の他										
	15										
3 3		今後の方	·向性、改善案等(一次評価)								
1	今	後の方向性									
		■ 実施する									
			・寺を以普し夫旭9つ 高尾野上水道と野田地区簡易水道との連結の事業が確定した後に事業を								
		□ 事業内名□ 実施しな	等を再検討する 行う。								
⊥ 4			· ·向性、改善案等(二次評価)								
_		後の方向性									
Ī		■ 実施する									
			び等を改善し実施する 一次評価と同様に実施する。								
			等を再検討する								
L 5		□ 実施しな ◇谷のち									
_	今 2	<u>ラ後の万</u> 後の方向性									
ľ	1	■ 実施する									
			等等を改善し実施する 二次評価と同様に実施する。なお、事業期間については、投資事業計 画に基づく一般財源などの財源手当を考慮し、平成30年度から平成31年								
		□ 事業内容	等を再検討する								